

最後にあなたの夢を教えてください



ハンドボールをメジャーなスポーツにしたい

現在、ハンドボール部の主将を務めています。今はまだ、あまり知られていないハンドボールを、津山からメジャーなスポーツにしていきたいです。

小川勝也さん
(津山工業高等専門学校4年)

食の力でみんなを元気にしたい

食にとっても興味があり、管理栄養士を目指しています。食の力で、たくさんの人を元気にしたいと思います。



松下友香さん
(津山商業高等学校3年)

歯科衛生士になりたい

幼い頃から歯の矯正をしていて、歯科衛生士の仕事に興味を持ちました。生徒会の活動や挨拶運動などを続けたことを自信にして夢に向かってがんばりたいです。

技術者として津山を支えたい

高校の機械科で学んだことを生かしたいです。大学に進学して、技術者としての専門知識を身に付け、津山に帰ってきて、技術者として津山を支える人材になりたいと思います。



安井悠貴さん
(津山東高等学校2年)

幸せに生きたい

幸せに生きて、幸せに死ぬのが夢です。自分の周りの人に感謝しながら、自分自身も幸せになりたいです。

みんなに親しまれる鉄道会社の運営に携わりたい

大学へ進学後、鉄道会社に勤務し、鉄道の運行ダイヤを作成する仕事など、さまざまなことを経験したいです。そして、多くの人に親しまれる鉄道会社を作りたいです。



小島萌絵さん
(津山高等学校3年)

小学校教諭になりたい

小学校で英語教育に携わりたいです。また、地域で子どもを育てる環境作りにも興味があるので、大学で専門的に学び、地域に貢献できるようになりたいです。

高校教諭になりたい

国語科の高校教諭になりたいです。言葉の大切さや国語の楽しさを多くの人に伝えたいと思います。



新春座談会で使用した生け花は津山商業高等学校華道部の皆さんに作成してもらいました



みなさん夢に向かってがんばってください

これからの津山がどうなっていけば良いですか？



中心市街地活性化、自然を大切に

高齢者や若者が、買い物ができる場所が中心市街地であれば良いですね。また、津山は自然や観光資源、文化遺産が豊富なので、それをもっとPRし、自然や文化遺産を守っていく活動を自然体で行っていければ良いと思います。(石井)



公共交通の利用促進

津山では、JRやバスなどの公共交通機関を利用する人が少ないです。10年後、市民みんなが自家用車を利用しないで公共交通機関を利用するよう、中心市街地などに店を集中させていけば、まちがにぎわうと思います。(小川)



コンパクトシティ化、天守閣復元

中心市街地を生活に必要な機能を集中させるコンパクトシティ化していけば、交通手段のない高齢者などにとって住みやすいまちになると思います。また、津山城の天守閣が復元できれば、まちのシンボルとしてまちの人たちの誇りにもなると思います。(小島)



高校と市との連携

私たちの高校では津山産ショウガを市と協力してPRしていますが、そのように高校生と津山市が協力してまちをPRすることで、市外の人が津山へ足を運ぶような仕掛けができると良いですね。(安井)

中心市街地活性化

中心市街地のシャッターを開けることが必要です。若者が好きなお店があれば、若者が集まり、まちに活気があふれ、津山が活性化すると思います。(平井)



空き店舗対策

中心市街地の空き店舗を無くしたいですね。コミュニティハウスやカフェなど人が集まれる場所や休憩所があれば、人が集まるようになります。学生が勉強できるスペースもでき、近くに文房具店などがあれば、より活性化するのではないのでしょうか。(織田)



中心市街地活性化

中心市街地に地元の若者をターゲットにしたお店が入ると良いと思います。学生の交通手段は自転車や徒歩なので、駐車場の心配はいりません。若者の間でフェイスブック、ツイッターなどを利用して、お店の良さなどの情報を広げていけるといいですね。(松下)



教育、雇用、社会教育の充実

進学などで一度津山から離れた人が、戻ってきたいと思えるよう、教育や雇用、生涯学習が充実した魅力のあるまちになってほしいですね。(難波)



中心市街地の空き店舗対策やコンパクトシティ化という言葉が出ましたが、まちのにぎわいづくりは非常に大切な問題です。今回、皆さんから頂いた意見や思いを中心市街地の活性化や産業振興、企業立地、子育てしやすい環境づくりなど、今後のまちづくりに生かしていきたいです。そして大学などに進学し、一度津山から出た人も、生まれ育った津山で頑張ろうという気持ちになるようなまちにしていきたいですね。